



今月の注目データ

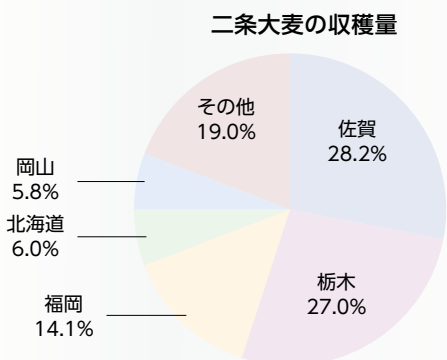


二条大麦の収穫量

ビアガーデンがオープンする季節となりました。ビールの原料となる二条大麦の収穫量は、国内収穫量の約28%を佐賀県が占め、全国1位を誇っています。

大麦には「二条大麦」と「六条大麦」の2種類があり、麦の穂を上から見て実が2列ついているのが二条大麦、6列ついているのが六条大麦です。二条大麦は明治初期にヨーロッパからビール醸造を目的に導入され、別名「ビール麦」とも呼ばれます。

佐賀県では、昔から有明海沿岸の温暖な気候を活かして、稲作が終了した後、二毛作として二条大麦が生育されてきました。安定した品質の良さと収穫量は、ビールメーカーから高い評価を受けています。



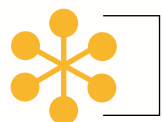
(出所:農林水産省「平成24年度産麦類の作付面積及び収穫量」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)

二条大麦



2列だけ
実になる

六条大麦



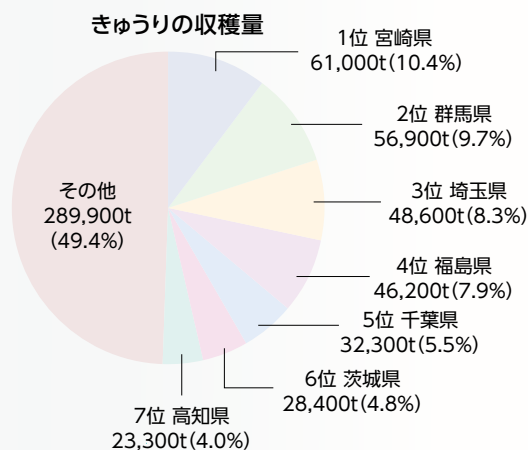
6列すべてに
実になる



きゅうりの収穫量

きゅうりは、夏に旬を迎えます。太陽の恵みをたくさん浴びて育った夏のきゅうりは、ビタミンCなどの栄養素をより多く含んでいます。きゅうりは日本各地で生産されていますが、宮崎県は温暖で日照量が多く、日本一の収穫量を誇っています（国内収穫量の約1割を占める）。

きゅうりは新鮮さが命。表面の緑が濃く、とげがチクチクしているものほど新鮮で、みずみずしい香りと、パリッとした食感を楽しむことができます。



(出所:農林水産省「作況調査(野菜) 平成24年度野菜生産出荷統計」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 持ち直しつつある

福岡県の景気は、主要指標である生産指数が4ヵ月連続で改善し、個人消費も増加基調にある等、総じて持ち直しつつあります。

生産は、消費税増税前の駆け込み需要に対応し、輸送機械や食料品が上昇する等、持ち直しつつあります。個人消費は、消費マインドの改善に加え、消費税増税前の駆け込みにより、大型小売店販売額は大幅に増加しています。また、住宅建設は底堅く推移しています。

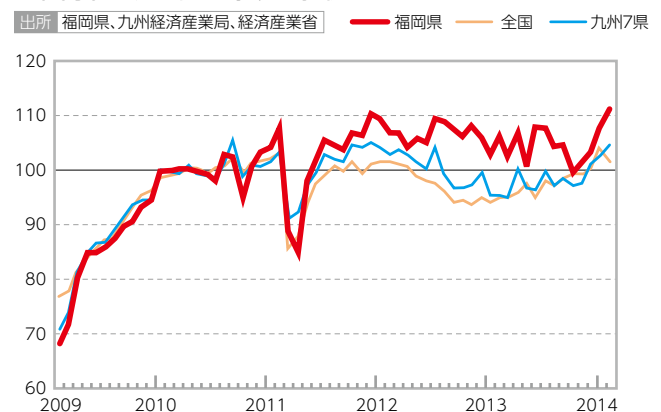
(森山 裕司)

1.生産活動 | 持ち直しつつある

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は111.3と前月比3.4%上昇しました。

主要業種では、消費税増税前の駆け込みに対応し、四輪自動車が増産となった輸送機械やビール等の生産が増えた食料品が上昇する等、生産は持ち直しつつあります。

■ 福岡県の鉱工業生産指数の推移 (季節調整値、2010年=100)

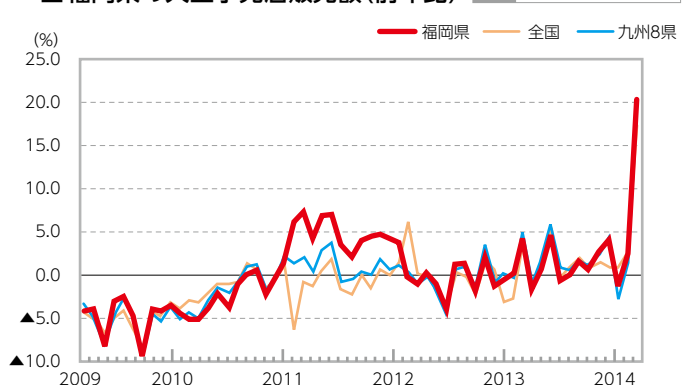


2.個人消費 | 消費税増税前の駆け込みにより大幅に増加

3月の大型小売店販売額は、前年同月比20.1%増の700億円となりました。

ハンドバッグ等の高額品や衣料品を中心に消費税増税前の駆け込み需要が見られ、前年を大きく上回っています。

■ 福岡県の大型小売店販売額(前年比) 出所 九州経済産業局、経済産業省



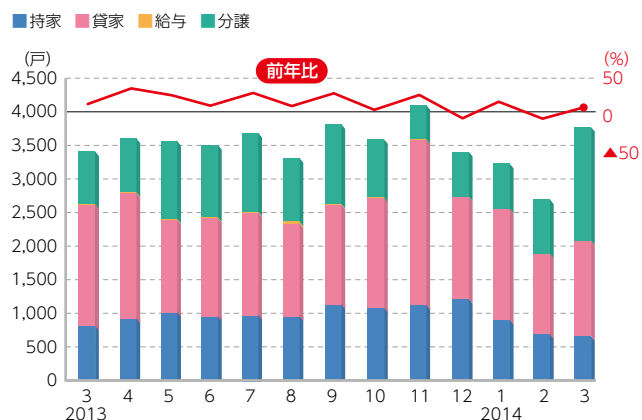
3.住宅建設 | 底堅く推移している

3月の新設住宅着工戸数は、3,669戸と前年同月比9.0%増加し、2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

「持家」が前年を下回ったものの、「貸家」や「分譲（マンション）」の着工が増加しました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



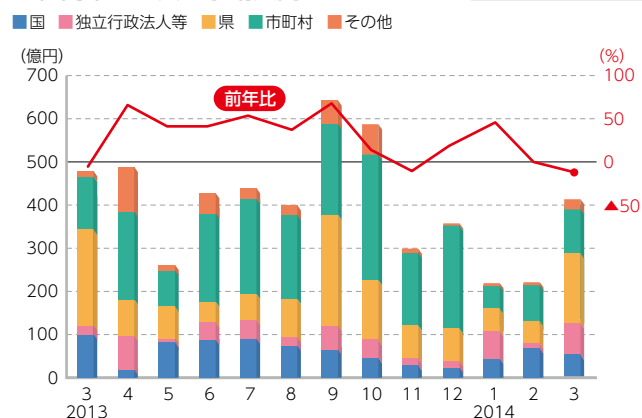
4.公共工事 | 4ヵ月ぶりに前年を下回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比25.9%減の845件、金額が前年同月比12.3%減の410億円となりました。

発注者別では、大学施設建築工事があった「独立行政法人等」が前年を上回ったものの、「国」や「県」で前年を大幅に下回っています。

■福岡県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は前年を下回る

4月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が前年同月比37.9%増の40件、負債総額は同11.0%減の約37億円となりました。

1億円を超える倒産が7件あったものの、負債総額は前年を下回っています。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

熊本県の景気は、主要指標である生産が底堅く推移する他、個人消費が増加する等、総じて持ち直しの動きが続いています。

生産は、電子部品・デバイスが上昇する等、底堅く推移しています。個人消費は、消費税増税を目前に控えた駆け込み需要により大型小売店販売額が大幅に増加しています。また、住宅建設は前年並みの水準を維持しています。

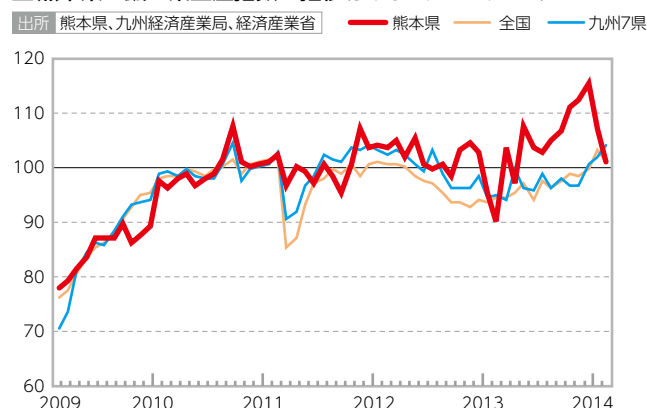
(大仲 陽介)

1.生産活動 | 月次の振れを伴いつつも底堅く推移している

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は101.5と前月比5.8%低下しました。

主要業種では、半導体製造装置の生産が弱含んでいるはん用・生産用機械が低下したものの、自動車向け半導体を中心に電子部品・デバイスや電気機械が前月を上回っています。生産は、月次の振れを伴いつつも、底堅く推移しています。

■ 熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

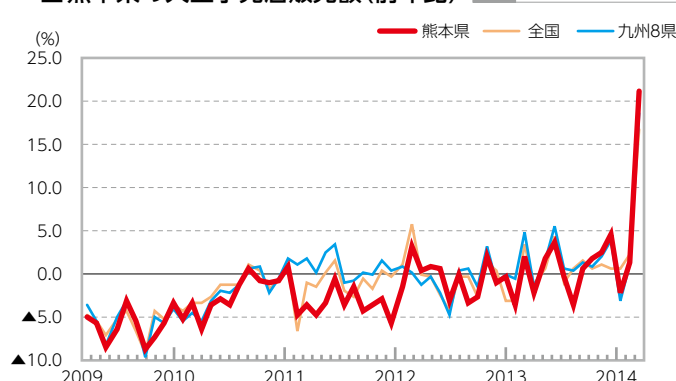


2.個人消費 | 消費増税を目前にした駆け込み需要が見られる

3月の大型小売店販売額は、前年同月比21.3%増の169億円となりました。

家電や宝飾品等の高額品を中心に、消費税率引き上げを目前にした駆け込み需要が見られます。

■ 熊本県の大型小売店販売額(前年比) 出所 九州経済産業局、経済産業省



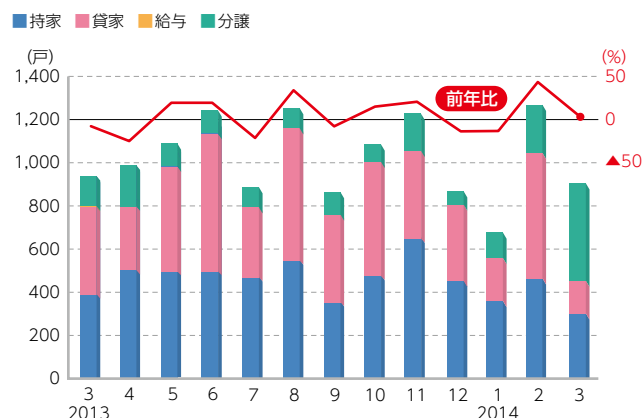
3.住宅建設 | 底堅く推移している

3月の新設住宅着工戸数は、911戸と前年同月比0.5%減少しました。

「持家」が前年同月を下回りましたが、「貸家」が上回る等、住宅建設は底堅く推移しています。

■熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



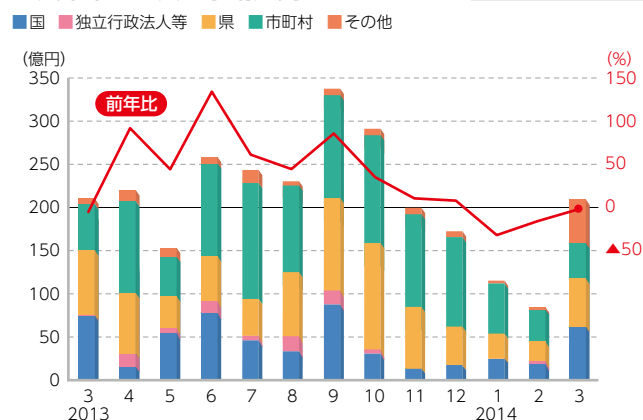
4.公共工事 | 3ヵ月連続で前年を下回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比16.2%減の404件、金額が同0.5%減の210億円となりました。

発注者別では、PFIによる合同庁舎整備事業の発注があった「その他公共団体」が大幅に増加しましたが、「国」「県」「市町村」が低迷しました。

■熊本県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は13ヵ月ぶりに前年を上回る

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比50.0%増の6件、負債総額が同63.4%増の約7億円となりました。

運送業と中古車販売業で約3億円の倒産があり、負債総額は13ヵ月ぶりに前年同月を上回りました。

■熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが見られる

長崎県の景気は、主要指標である生産の持ち直しが見られる他、個人消費が増加するなど、総じて緩やかな持ち直しの動きが見られます。

生産は、半導体集積回路の増産により電子部品・デバイスが上昇する等、持ち直しの動きが見られます。個人消費は、消費税増税前の駆け込み需要により前年を大幅に上回りました。住宅建設は、消費税増税前の駆け込み着工の反動減が見られます。

(下田 大氣)

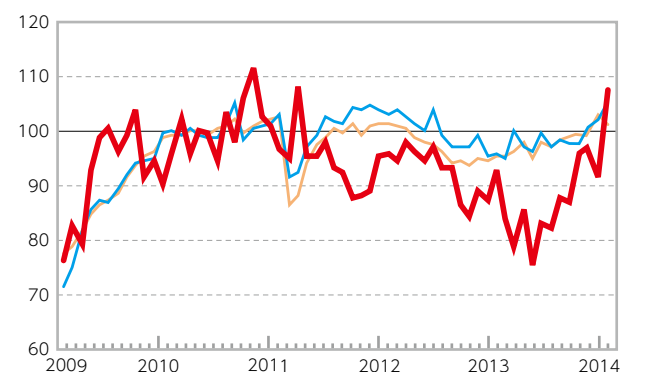
1.生産活動 | 持ち直しの動きが見られる

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は107.7と前月比16.1%上昇しました。

主要業種では、半導体集積回路の生産が増加した電子部品・デバイスが上昇した他、修繕船の増加により輸送機械が上昇する等、持ち直しの動きが見られます。

■長崎県の鉱工業生産指数の推移 (季節調整値、2010年=100)

出所 長崎県、九州経済産業局、経済産業省

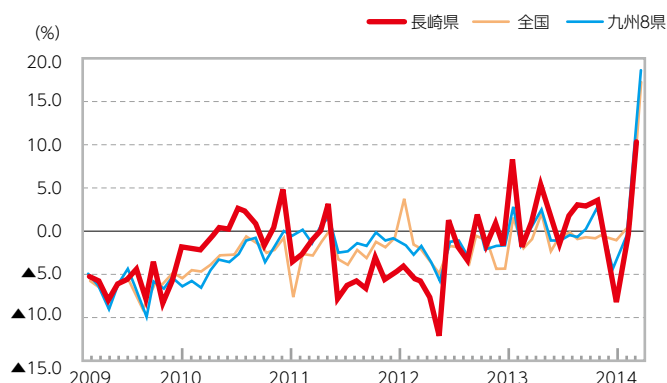


2.個人消費 | 消費税増税前の駆け込み需要により大幅増加

3月の大型小売店販売額は、前年同月比10.4%増の111億円となりました。

耐久消費財や宝飾品を中心に消費税率引き上げ前の駆け込み需要が見られ、主力の衣料品や飲食料品も前年を上回りました。(衣料品は同3.8%増、飲食料品は同4.8%増)

■長崎県の大型小売店販売額(前年比) 出所 九州経済産業局、経済産業省





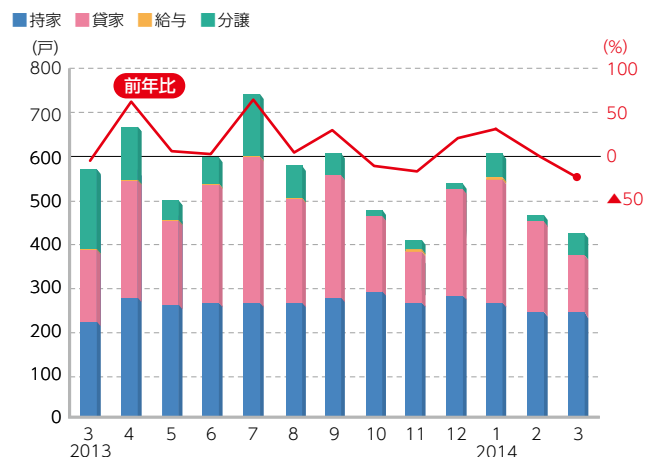
3.住宅建設 | 消費税増税前の駆け込み着工の反動減が見られる

3月の新設住宅着工戸数は、429戸と前年同月比25.1%減少しました。

「持家」は増加しましたが、「貸家」、「分譲(戸建・マンション)」が前年を大きく下回りました。消費税増税前の駆け込み着工の反動減が見られます。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



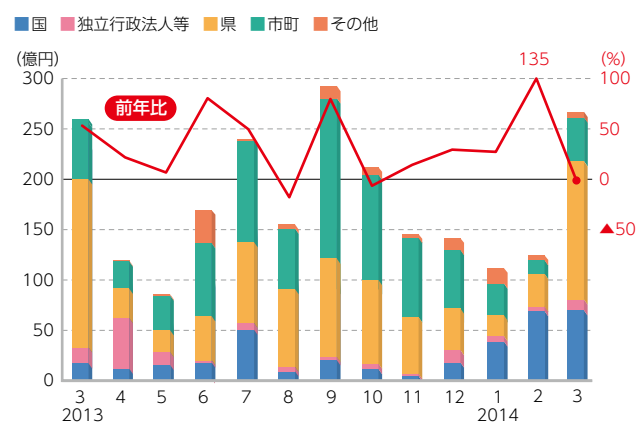
4.公共工事 | 5ヵ月連続で前年を上回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比32.5%減の307件、金額が同約3.0%増の267億円となりました。

発注者別では、トンネル工事の大型案件があった「国」が前年を大きく上回っています。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



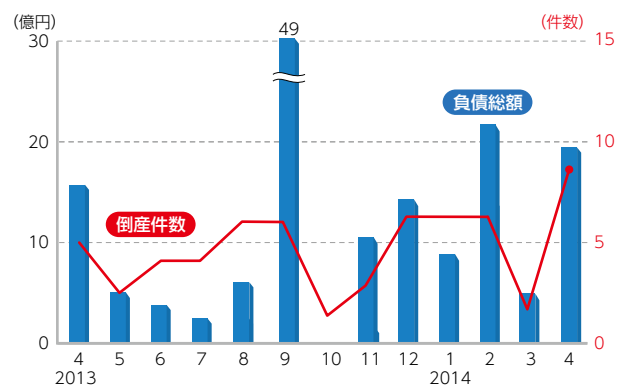
5.企業倒産 | 負債総額は前年を上回る

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比60.0%増の8件、負債総額が同21.5%増の約19億円となりました。

食品小売業と運送業で5億円超の大型倒産が発生したため、負債総額は前年を上回りました。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが見られる

佐賀県の景気は、主要指標である生産は底堅く推移する他、個人消費が増加するなど、総じて緩やかな持ち直しの動きが見られます。

生産は、入浴剤や医薬品の減産により化学が低下しました。個人消費は、弱含みで推移する中、消費税増税前の駆け込み需要により、前年を大幅に上回りました。住宅建設は、消費税増税前の駆け込み着工の反動減が見られます。

(下田 大氣)

1.生産活動 | 月次の振れを伴いつつも、底堅く推移している

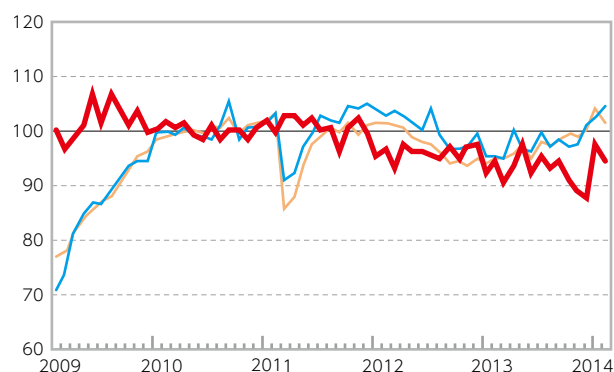
2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は94.4と前月比3.1%低下しました。

生産は月次の振れを伴いつつも、底堅く推移しています。

主要業種では、入浴剤や医薬品が減産した化学が低下した他、車体部品の生産が減少した輸送機械が低下しました。

■ 佐賀県の鉱工業生産指数の推移 (季節調整値、2010年=100)

出所 佐賀県、九州経済産業局、経済産業省



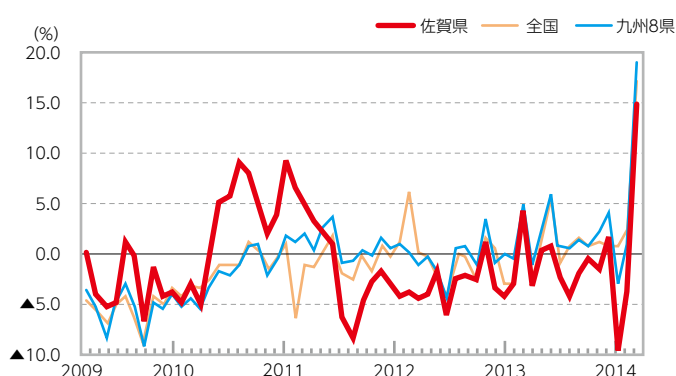
2.個人消費 | 消費税増税前の駆け込み需要により大幅増加

3月の大型小売店販売額は、前年同月比14.6%増の63億円となりました。

耐久消費財を中心に消費税率引き上げ前の駆け込み需要が見られ、主力の衣料品や飲食料品も大きく前年を上回りました。(衣料品は同11.6%増、飲食料品は同6.1%増)

■ 佐賀県の大型小売店販売額(前年比)

出所 九州経済産業局、経済産業省





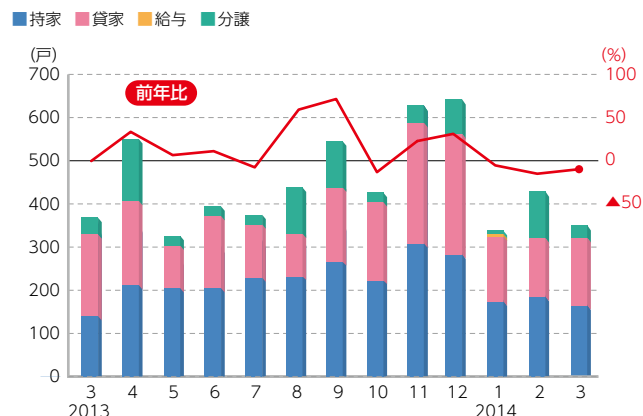
3.住宅建設 | 消費税増税前の駆け込み着工の反動減が見られる

3月の新設住宅着工戸数は、351戸と前年同月比5.6%減少しました。

「持家」、「分譲」は増加しましたが、「貸家」が前年を大きく下回り全体を押し下げました。足元は、消費税増税前の駆け込み着工の反動減が見られます。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



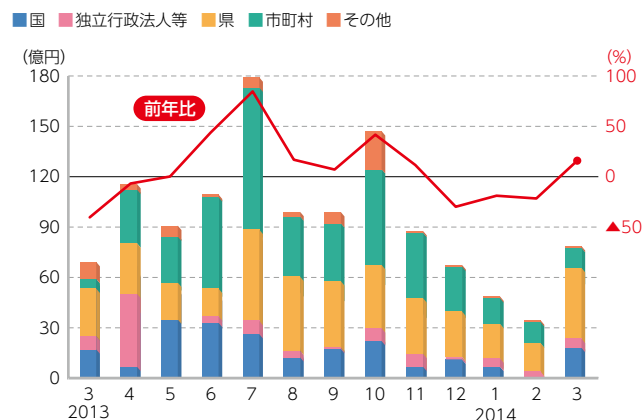
4.公共工事 | 4ヵ月振りに前年を上回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比7.8%増の234件、金額が同17.2%増の82億円となりました。

発注者別では、道路関連工事の大型案件があった「県」や「市町村」が前年を上回りました。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



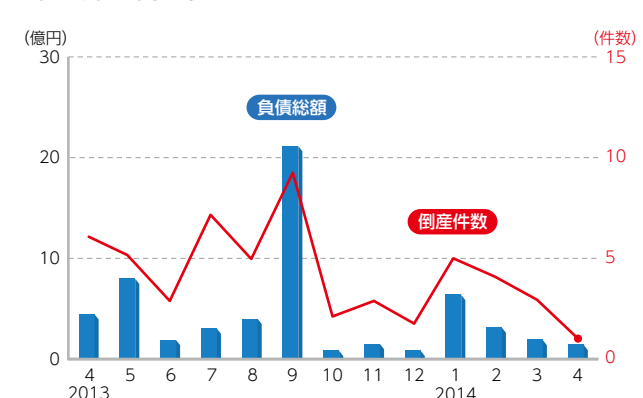
5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに低水準に抑制

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比83.3%減の1件、負債総額が同71.5%減の約1億円となりました。

負債総額、件数ともに低水準に抑制されています。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

大分県の景気 | 持ち直しの動きが見られる

大分県の景気は、主要指標である生産に持ち直しの動きが見られる他、個人消費が増加する等、総じて持ち直しの動きが見られます。

生産は、清涼飲料が増産となった食料品が上昇する等、持ち直しの動きが見られます。個人消費は、消費税増税前の駆け込み需要により大型小売店販売額が前年を大幅に上回りました。住宅建設は、消費税増税前の駆け込み需要の反動減が見られます。

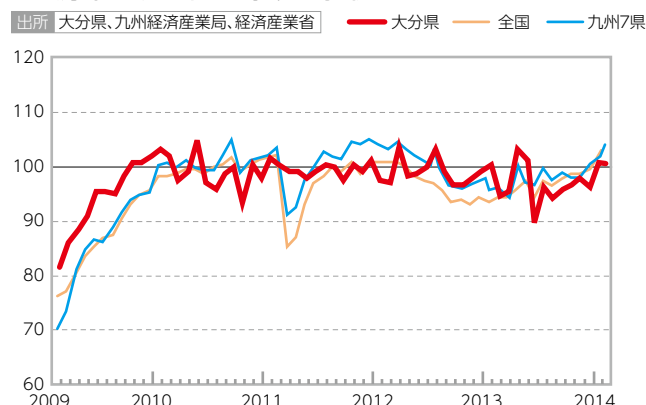
(松永 圭史)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが見られる

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は前月比0.3%減の101.4と安定した水準で推移しており、生産は持ち直しの動きが見られます。

主要業種では、デジタルカメラの生産が減少した電気・情報通信機械が低下しましたが、清涼飲料が増産となった食料品が上昇しました。

■大分県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

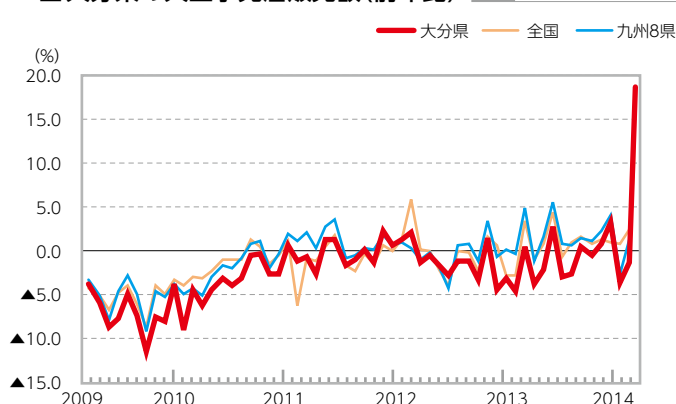


2.個人消費 | 消費税増税前の駆け込み需要により大幅増加

3月の大型小売店販売額は、前年同月比18.7%増の122億円となりました。

ハンドバックや宝飾品等の高額品を中心に消費税増税前の駆け込み需要が見られ、前年を大きく上回っています。

■大分県の大型小売店販売額(前年比) 出所 九州経済産業局、経済産業省





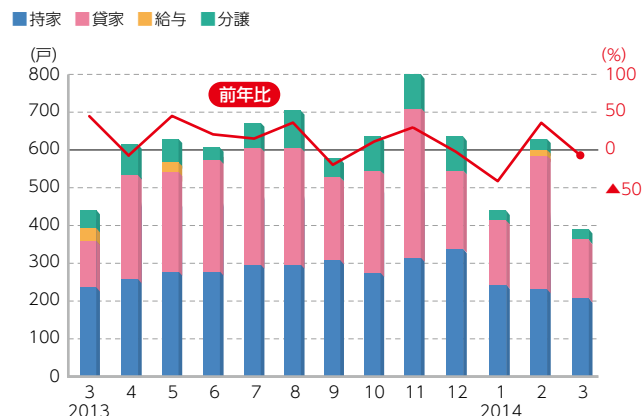
3.住宅建設 | 消費税増税前の駆け込み需要の反動減が見られる

3月の新設住宅着工戸数は、前年同月比9.6%減の394戸となりました。

「持家」「分譲」が前年を下回る等、消費税増税前の駆け込み需要の反動減が見られます。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



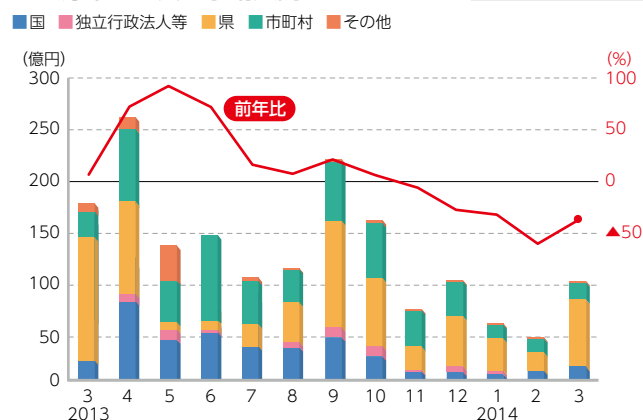
4.公共工事 | 5ヵ月連続で前年を下回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比49.8%減の318件、金額が同38.3%減の106億円となりました。

大型案件に乏しく、全ての発注者で前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



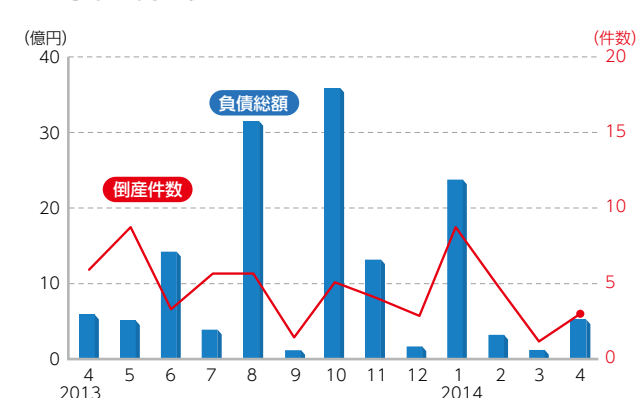
5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに低水準に抑制

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比50.0%減の3件、負債総額が同58.2%減の約3億円となりました。

負債総額、件数ともに低水準に抑制されています。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

宮崎県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

宮崎県の景気は、主要指標である生産が底堅く推移する他、個人消費が増加する等、総じて持ち直しの動きが続いています。

生産は、月次の振れを伴いつつも底堅く推移しています。個人消費は、消費税増税前の駆け込み需要により、大型小売店販売額が前年を大きく上回りました。住宅建設は消費税増税前の駆け込み需要の反動減が見られます。

(松永 圭史)

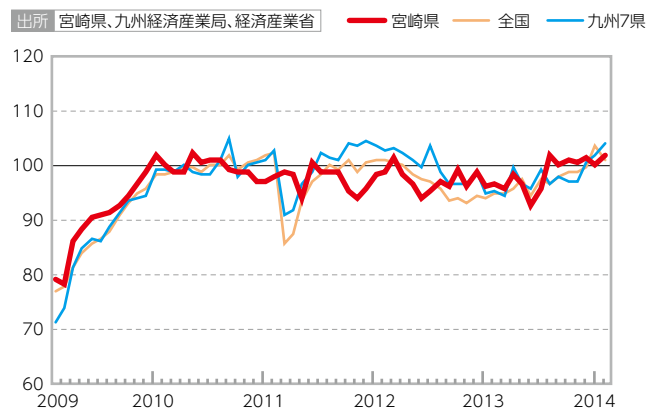
1. 生産活動 | 底堅く推移している

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は102.1と前月比1.4%上昇しました。

生産は、月次の振れを伴いつつも底堅く推移しています。

主要業種では、ブローラー加工品の生産が増加した食料品が上昇しました。

■ 宮崎県の鉱工業生産指数の推移 (季節調整値、2010年=100)

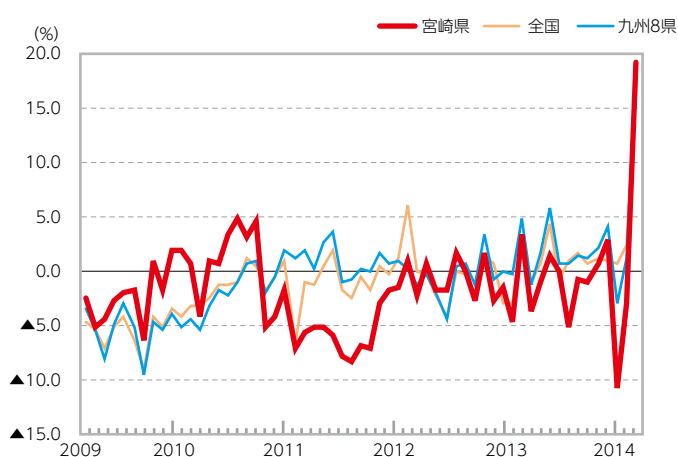


2. 個人消費 | 消費税増税前の駆け込み需要により大幅増加

3月の大型小売店販売額は、前年同月比19.1%増の86億円となりました。

ハンドバックや宝飾品等の高額品を中心に消費税増税前の駆け込み需要が見られ、前年を大きく上回っています。

■ 宮崎県の大型小売店販売額(前年比) 出所 九州経済産業局、経済産業省





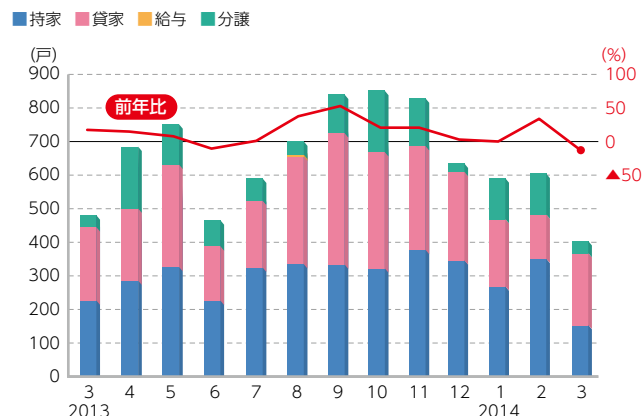
3.住宅建設 | 消費税増税前の駆け込み需要の反動減が見られる

3月の新設住宅着工戸数は、401戸と前年同月比15.0%減少しました。

「持家」「分譲」が前年を下回る等、消費税増税前の駆け込み需要の反動減が見られます。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



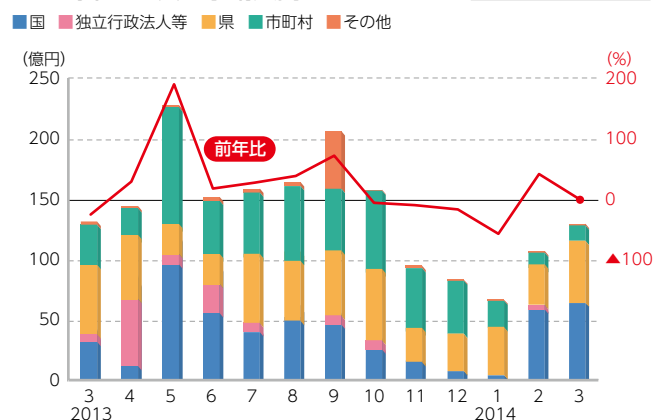
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を上回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比3.5%減の303件、金額が同3.3%増の135億円となりました。

トンネル新設工事の大型案件があった「国」が前年を大きく上回りました。

■宮崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに低水準に抑制

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月と同数の2件、負債総額が前年同月比93.1%減の約1億円となりました。

負債総額、件数ともに低水準に抑制されています。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

鹿児島県の景気 | 持ち直しの動きが見られる

鹿児島県の景気は、主要指標である生産が3ヵ月連続で改善している他、個人消費が底堅く推移する等、総じて持ち直しの動きが見られます。

生産は、電気・情報通信機械や電子部品・デバイスが上昇する等、持ち直しの動きが見られます。個人消費は、底堅く推移する中、消費税増税前の駆け込みにより大型小売店販売額は大幅に増加しています。また、住宅建設も底堅く推移しています。

(森山 裕司)

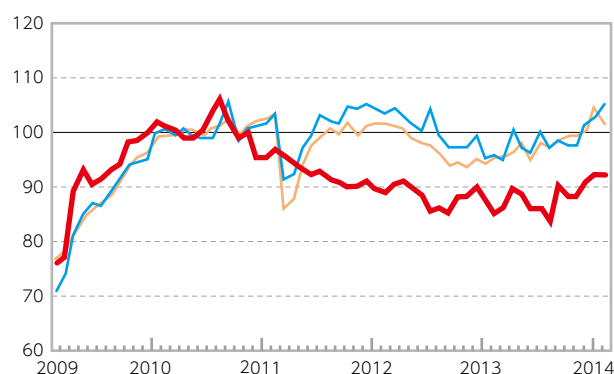
1.生産活動 | 持ち直しの動きが見られる

2月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は92.2と前月比0.4%上昇しました。

主要業種では、パソコン部品が増産となった電気・情報通信機械や、カメラ部品の生産が増えた電子部品・デバイスが前年を上回る等、生産は持ち直しの動きが見られます。

■ 鹿児島県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

出所 鹿児島、九州経済産業局、経済産業省



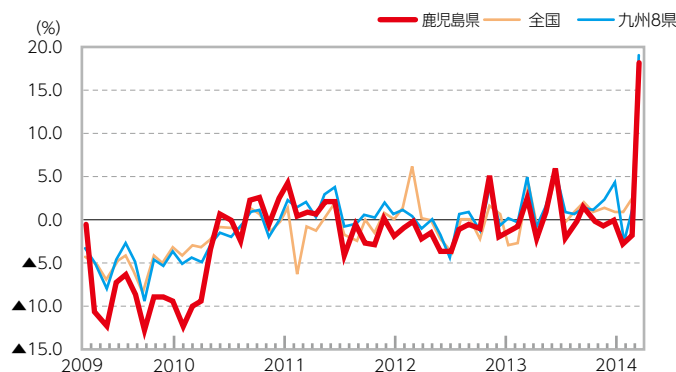
2.個人消費 | 消費税増税前の駆け込みにより大幅に増加

3月の大型小売店販売額は、前年同月比18.1%増の158億円となりました。

消費税増税前の駆け込みで、高額品や衣料品を中心に前年を大きく上回っています。

■ 鹿児島県の大型小売店販売額(前年比)

出所 九州経済産業局、経済産業省





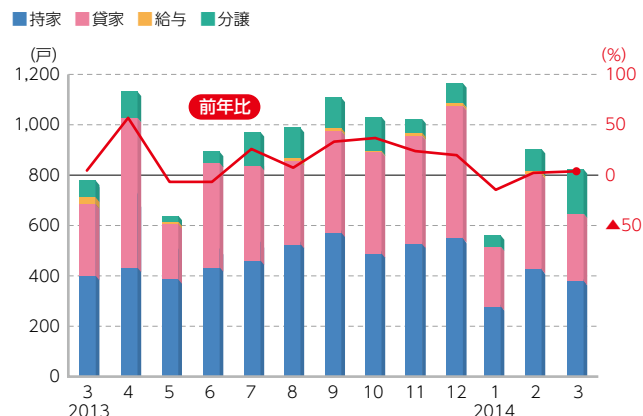
3.住宅建設 | 底堅く推移している

3月の新設住宅着工戸数は、823戸と前年同月比5.6%増加しました。

「持家」「貸家」「分譲(戸建)」が前年を下回ったものの、前年着工がなかった「分譲(マンション)」で120戸の着工がある等、住宅着工戸数は底堅く推移しています。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



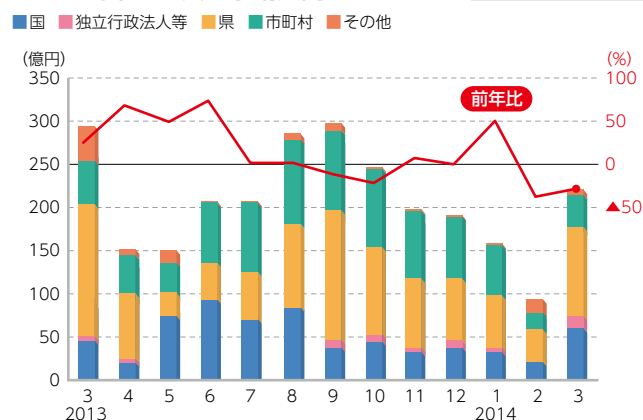
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を下回る

3月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比40.4%減の448件、金額が同25.4%減の228億円となりました。

発注者別では、「県」「その他」が前年を大幅に下回り、全体でも2ヵ月連続で前年を下回りました。

■鹿児島県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに低水準に抑制

4月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年と同数の4件、負債総額が前年同月比3.5倍の約6億円となりました。

水産業で2億円の倒産があったものの、負債総額、件数ともに低水準に抑制されています。

■鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

